

3 後 期 募 集

推薦特別選抜学生募集要項

現在、科学技術の進展と広がり著しく、社会的要請として既存の学問体系の枠を超えた学際的学問分野及び新研究分野の創造が望まれています。

この視点から、本修士課程(工学領域)では、特色ある教育と研究の場の提供をめざして、各専門分野または各専門分野を超えた学問・研究に取り組む積極的、意欲的な学生を対象に口述試験及び出願書類の審査による特別選抜を実施します。

1 募集人員

専攻名	募集人員
コンピュータ・メディア工学専攻	若干人
生命工学専攻	若干人
人間システム工学専攻	若干人

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方で、出身大学等において優秀な成績を修め指導教員等から本人の能力について推薦を得られる方、かつ、合格後に入学することを確約できる方

- (1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第83条に定める大学を卒業した方又は平成26年3月(平成26年10月入学希望者は、平成26年9月)までに卒業見込みの方
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された方又は短期大学若しくは高等専門学校の専攻科を平成26年3月(平成26年10月入学希望者は、平成26年9月)までに修了見込みの方で、平成26年3月(平成26年10月入学希望者は、平成26年9月)までに同法の規定により学士の学位を授与される見込みの方
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した方又は平成26年3月(平成26年10月入学希望者は、平成26年9月)までに修了見込みの方
- (4) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は平成26年3月(平成26年10月入学希望者は、平成26年9月)までに修了見込みの方
- (5) 文部科学大臣が大学院の入学に関し、大学を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方(各省庁の「大学校」等を卒業(修了)した方)
- (6) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は平成26年3月(平成26年10月入学希望者は、平成26年9月)までに修了見込みの方
- (7) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し所定の単位を優れた成績をもって修得したものと大学院において認めた方

【注】上記の(7)により入学を志願しようとする方については、事前に出願資格の審査を行いますので、提出書類等について10月16日(水)までに教学支援部入試課に問い合わせてください。

3 出願手続

(1) 出願期間：平成 25 年 11 月 11 日(月)～11 月 15 日(金) (期間厳守)

- ア 本要項添付の「出願用封筒」を使用してください。
- イ 持参の場合は、出願期間中の毎日 9 時から 16 時 30 分の間に受け付けます。
- ウ 郵送の場合は、書留速達郵便とし、11 月 13 日(水)の消印まで有効とします。

外国人(留学生)の出願資格の審査

外国人(留学生)で入学を志願する方については、事前に出願資格の審査を行います。

出願資格の審査に必要な出願書類等(入学検定料を除く。)を取りそろえ、10 月 11 日(金)から 10 月 18 日(金)までの間に必着するよう教学支援部入試課に提出してください。ただし、郵送の場合は、書留速達郵便とし、10 月 16 日(水)の消印まで有効とします。

なお、出願時点において、「2 出願資格」(1)の出願資格で志願する方(国費、政府派遣、私費を問いません。)については、出願資格の審査を免除します。

また、研究生(国費、政府派遣、私費)及び昨年度までの出願者で、既に本学において事前審査等を受けた方については、免除する場合がありますので、事前に教学支援部入試課にお問い合わせください。

なお、出願資格の審査結果は、11 月 1 日(金)までに通知します。

(2) 提出先：〒 400-8510 甲府市武田四丁目 4-37

山梨大学教学支援部入試課

電話 055-220-8046

4 出願書類等

入学を志願する方は、次の書類等を提出してください。

出願書類等	摘 要
①検定料受付 証明書貼付票 (入学検定料) 30,000円)	振込手続の際は、必ず金融機関(銀行又は郵便局)の領収印を押印した「検定料受付証明書」を受領し、出願時に「検定料受付証明書貼付票」に「検定料受付証明書」(原本)を貼り付けて、提出してください。(【入学検定料払込等についての注意事項】参照)
②入学志願票 受 験 票	入学志願票については、別紙様式1(裏面にも)に必要な事項を記入してください。写真は、出願前3か月以内に撮影した正面上半身無帽のものを指定欄に貼り付けてください。
③成績証明書	出身大学長等が作成したものを提出してください。
④卒業(見込) 証明書	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学長等が作成したものを提出してください。 出願資格の(2)により入学を志願する方は、学位授与証明書・学位授与申請受理証明書(大学評価・学位授与機構が発行したもの)、又は学位授与申請予定証明書(在籍学校長が発行したもの)を提出してください。 本学を卒業見込みの方は不要です。
⑤TOEIC又はTOEFL の成績 (コンピュータ・ メディア工学専攻の 志願者のみ)	<ul style="list-style-type: none"> TOEICを受験された方は、TOEIC公開テストの公式認定証(Official Score Certificate)又はTOEIC-IPテストのスコアレポートの写しを提出してください。ただし、いずれも平成22年11月以降に受験したものに限り。なお、原本を試験当日に持参してください。 TOEIC公開テスト又はTOEIC-IPテストを未受験の方で、TOEFL-iBT又はTOEFL-PBTを受験されたことのある方は、その成績をもって代用することができます。受験者用控えスコア(Examinee Score Report)の写しを提出してください。ただし、いずれも平成22年11月以降に受験したものに限り。なお、原本を試験当日に持参してください。 出願時に提出できない場合は、試験当日に必ず原本を持参してください。
⑥推 薦 書	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学等の指導教員等の推薦書(別紙様式2)を厳封して提出してください。 人間システム工学専攻を除く各専攻では、本学を卒業した方及び卒業見込みの方の場合に、②の入学志願票の指導教員欄の押印をもって、本書類に代えることができます。
⑦志望理由書	別紙様式3を提出してください。
⑧研究計画書	別紙様式4を提出してください。
⑨入 学 願 書 提出者票・ あて名票	本要項添付のものに、必要事項を記入してください。
⑩返信用封筒	本要項添付のものに、あて先を明記し、350円切手を貼り付けてください。持参する方は不要です。
⑪住 民 票	国籍が日本国以外の方で、住民登録をしている方は、住居地の市区町村長が交付する住民票を提出してください。住民登録をしていない方は、旅券の写しを提出してください。
⑫そ の 他	改姓により各証明書等の氏名が異なっている場合は、戸籍抄本を提出してください。

【入学検定料払込等についての注意事項】

本要項添付の「指定振込用紙」を使用し、金融機関（銀行又は郵便局）の窓口において振込んでください。
（ATMでの振込は不可）

出願書類の提出にあたっては、次の事項に注意してください。

- (1) 出願に先だって、希望する指導教員と事前打合せを十分に行ってください。
(指導教員の連絡先については、教学支援部入試課に照会してください。)
- (2) 出願書類の受付後は、書類の返却及び入学検定料の返還はしません。
- (3) 出願手続等に不明の点があれば、教学支援部入試課に照会してください。
- (4) 出願手続後は、記載事項の変更は認められません。
- (5) 提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消すことがあります。
- (6) 外国人(留学生)の提出書類中、英語以外の外国語で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。

5 選抜方法

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

(1) 口述試験

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容に関して試問します。

なお、口頭発表にはOHP原稿又はプレゼンテーション用ソフトウェア(MS-Power Point等)を用いてください。
(プレゼンテーション用ソフトウェア等を利用する方は、ノートパソコンを持参してください。)

・口述試験時間

専攻名	口頭発表時間	試問時間	備考
コンピュータ・メディア工学専攻	10分	15分	書類審査の結果、口述試験を免除する場合があります。
生命工学専攻	10分	5分	
人間システム工学専攻	10分	5分	

(2) 出願書類の審査

6 試験日時及び場所

(1) 試験日時

コンピュータ・メディア工学専攻

試験日	13時30分～
平成25年11月30日(土)	口述試験

生命工学専攻、人間システム工学専攻

試験日	9時30分～
平成25年11月30日(土)	口述試験

(2) 試験場：山梨大学 各専攻会議室等

(試験開始20分前までに甲府東キャンパスA-2号館1階ロビーに集合してください。)

7 合格者の発表

合格者の発表は、平成 25 年 12 月 13 日(金)17 時ごろ甲府東キャンパス A-2 号館正面入り口に掲示するとともに、合格者には合格通知書を郵送します。(電話等による合否の問い合わせには応じかねます。)

なお、合格者の受験番号をホームページ (<http://www.yamanashi.ac.jp>) にも掲載します。

8 入学時期

平成 26 年度後期学生募集志願者の入学時期については、志願者が入学時期を選択できます。

出願時に、平成 26 年 4 月(前期)又は平成 26 年 10 月(後期)入学のいずれかから、自分の希望入学時期を選び、「入学志願票」の入学希望時期欄に○印を必ず付けてください。

また、出願後は、「入学時期の変更」が認められませんので、ご注意ください。

なお、10 月(後期)入学の手続等について、不明な点がある場合は、教学支援部入試課までお問い合わせください。

9 入学手続

(1) 入学手続の期日(予定)

入学時期	入学手続日
平成 26 年 4 月入学	平成 26 年 3 月 7 日(金)～3 月 15 日(土)
平成 26 年 10 月入学	平成 26 年 9 月 19 日(金)

(2) 納入金は、入学料 282,000 円(予定)です。

①銀行の窓口において、入学料を振込む際には、振込み手続を行う方(振込名義人に代わって保護者等が行う場合にあっては、当該保護者等)の本人確認書類(運転免許証、健康保険証、旅券など)の提示が必要となります。

②入学料は、入学時に改定されることがあります。また、既納の入学料はいかなる理由があっても返還しません。

(3) 入学手続関係書類は、別途通知します。

10 授業料

平成 26 年 4 月入学者は、前期分 267,900 円(年額 535,800 円)の予定です。

平成 26 年 10 月入学者は、後期分 267,900 円の予定です。

・授業料は、予定額であり、入学時及び在学中に納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金が適用されます。

・授業料は原則、口座引き落としとなっています。手続については、別途案内します。

11 その他の経費

学生教育研究災害傷害保険料等の経費が必要です。

12 その他

奨学金を希望する方は、合格者発表後、教学支援部学生支援課(電話 055-220-8053)へ問い合わせてください。

自己推薦特別選抜学生募集要項

本修士課程(工学領域)では、特色ある教育と研究の場を学外にも門戸を広げて提供することをめざして、各専門分野または各専門分野を超えた学問・研究に意欲的に励むことができ、かつ今後の積極的な研究学習の取り組みに対して特に明確な自己推薦ができる学生を対象に口述試験及び出願書類の審査による特別選抜を実施します。

1 募集人員

専攻名	募集人員
生命工学専攻ワイン科学コース(ワイン人材生涯養成拠点)	若干人

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方、かつ、合格後に入学することを確約できる方

- (1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第83条に定める大学を卒業した方又は平成26年3月(平成26年10月入学希望者は、平成26年9月)までに卒業見込みの方
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された方又は短期大学若しくは高等専門学校の専攻科を平成26年3月(平成26年10月入学希望者は、平成26年9月)までに修了見込みの方で、平成26年3月(平成26年10月入学希望者は、平成26年9月)までに同法の規定により学士の学位を授与される見込みの方
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した方又は平成26年3月(平成26年10月入学希望者は、平成26年9月)までに修了見込みの方
- (4) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は平成26年3月(平成26年10月入学希望者は、平成26年9月)までに修了見込みの方
- (5) 文部科学大臣が大学院の入学に関し、大学を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方(各省庁の「大学校」等を卒業(修了)した方)
- (6) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は平成26年3月(平成26年10月入学希望者は、平成26年9月)までに修了見込みの方
- (7) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し所定の単位を優れた成績をもって修得したものと大学院において認めた方

【注】上記の(7)により入学を志願しようとする方については、事前に出願資格の審査を行いますので、提出書類等について10月16日(水)までに教学支援部入試課に問い合わせてください。

3 出願手続

- (1) 出願期間：平成25年11月11日(月)～11月15日(金)(期間厳守)
 - ア 本要項添付の「出願用封筒」を使用してください。
 - イ 持参の場合は、出願期間中の毎日9時から16時30分の間に受け付けます。
 - ウ 郵送の場合は、書留速達郵便とし、11月13日(水)の消印まで有効とします。

外国人(留学生)の出願資格の審査

外国人(留学生)で入学を志願する方については、事前に出願資格の審査を行います。

出願資格の審査に必要な出願書類等(入学検定料を除く。)を取りそろえ、10月11日(金)から10月18日(金)までの間に必着するよう教学支援部入試課に提出してください。ただし、郵送の場合は、書留速達郵便とし、10月16日(水)の消印まで有効とします。

なお、出願時点において、「2 出願資格」(1)の出願資格で志願する方(国費、政府派遣、私費を問いません。)については、出願資格の審査を免除します。

また、研究生(国費、政府派遣、私費)及び昨年度までの出願者で、既に本学において事前審査等を受けた方については、免除する場合がありますので、事前に教学支援部入試課にお問い合わせください。

なお、出願資格の審査結果は、11月1日(金)までに通知します。

(2) 提出先：〒400-8510 甲府市武田四丁目4-37

山梨大学教学支援部入試課

電話 055-220-8046

4 出願書類等

入学を志願する方は、次の書類等を提出してください。

出願書類等	摘 要
①検定料受付 証明書貼付票 (入学検定料) (30,000円)	振込手続の際は、必ず金融機関(銀行又は郵便局)の領収印を押印した「検定料受付証明書」を受領し、出願時に「検定料受付証明書貼付票」に「検定料受付証明書」(原本)を貼り付けて、提出してください。(【入学検定料払込等についての注意事項】参照)
②入学志願票 受験票	入学志願票については、別紙様式1(裏面にも)に必要事項を記入してください。 写真は、出願前3か月以内に撮影した正面上半身無帽のものを指定欄に貼り付けてください。
③成績証明書	出身大学長等が作成したものを提出してください。
④卒業(見込) 証明書	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学長等が作成したものを提出してください。 出願資格の(2)により入学を志願する方は、学位授与証明書・学位授与申請受理証明書(大学評価・学位授与機構が発行したもの)、又は学位授与申請予定証明書(在籍学校長が発行したもの)を提出してください。 本学を卒業見込みの方は不要です。
⑤自己推薦書	別紙様式2を提出してください。
⑥志望理由書	別紙様式3を提出してください。
⑦研究計画書	別紙様式4を提出してください。
⑧入学願書 提出者票・ あて名票	本要項添付のものに、必要事項を記入してください。
⑨返信用封筒	本要項添付のものに、あて先を明記し、350円切手を貼り付けてください。 持参する方は不要です。
⑩住 民 票	国籍が日本国以外の方で、住民登録をしている方は、住居地の市区町村長が交付する住民票を提出してください。 住民登録をしていない方は、旅券の写しを提出してください。
⑪そ の 他	改姓により各証明書等の氏名が異なっている場合は、戸籍抄本を提出してください。

【入学検定料払込等についての注意事項】

本要項添付の「指定振込用紙」を使用し、金融機関(銀行又は郵便局)の窓口において振込んでください。

(ATMでの振込は不可)

出願書類の提出にあたっては、次の事項に注意してください。

- (1) 出願に先だって、希望する指導教員と事前打合せを十分に行ってください。
(指導教員の連絡先については、教学支援部入試課に照会してください。)
- (2) 出願書類の受付後は、書類の返却及び入学検定料の返還はしません。
- (3) 出願手続等に不明の点があれば、教学支援部入試課に照会してください。
- (4) 出願手続後は、記載事項の変更は認められません。
- (5) 提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消すことがあります。
- (6) 外国人(留学生)の提出書類中、英語以外の外国語で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。

5 選抜方法

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

(1) 口述試験

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容に関して試問します。

目的意識、勉学意識、論理的思考力、基礎的素養、大学等学部で学習した成果などに着目して総合的に評価します。

なお、口頭発表にはOHP原稿又はプレゼンテーション用ソフトウェア(MS-Power Point等)を用いてください。

(プレゼンテーション用ソフトウェア等を利用する方は、ノートパソコンを持参してください。)

・口述試験時間

専攻名	口頭発表時間	試問時間
生命工学専攻ワイン科学コース (ワイン人材生涯養成拠点)	10分	10分

(2) 出願書類の審査

6 試験日時及び場所

(1) 試験日時

生命工学専攻ワイン科学コース(ワイン人材生涯養成拠点)

試験日	9時00分～
平成25年11月30日(土)	口述試験

(2) 試験場：山梨大学大学院医学工学総合研究部附属ワイン科学研究センター1階講義室

(試験開始20分前までにワイン科学研究センター1階会議室に集合してください。)

7 合格者の発表

合格者の発表は、平成25年12月13日(金)17時ごろ甲府東キャンパスA-2号館正面入り口に掲示するとともに、合格者には合格通知書を郵送します。(電話等による合否の問い合わせには応じかねます。)

なお、合格者の受験番号をホームページ(<http://www.yamanashi.ac.jp>)にも掲載します。

8 入学時期

平成26年度後期学生募集志願者の入学時期については、志願者が入学時期を選択できます。

出願時に、平成26年4月(前期)又は平成26年10月(後期)入学のいずれかから、自分の希望入学時期を選び、「入学志願票」の入学希望時期欄に○印を必ず付けてください。

また、出願後は、「入学時期の変更」が認められませんので、ご注意ください。

なお、10月(後期)入学の手続等について、不明な点がある場合は、教学支援部入試課までお問い合わせください。

9 入学手続

(1) 入学手続の期日(予定)

入学時期	入学手続日
平成 26 年 4 月入学	平成 26 年 3 月 7 日(金) ~ 3 月 15 日(土)
平成 26 年 10 月入学	平成 26 年 9 月 19 日(金)

(2) 納入金は、入学料 282,000 円(予定)です。

①銀行の窓口において、入学料を振込む際には、振込み手続を行う方(振込名義人に代わって保護者等が行う場合にあっては、当該保護者等)の本人確認書類(運転免許証、健康保険証、旅券など)の提示が必要となります。

②入学料は、入学時に改定されることがあります。また、既納の入学料はいかなる理由があっても返還しません。

(3) 入学手続関係書類は、別途通知します。

10 授業料

平成 26 年 4 月入学者は、前期分 267,900 円(年額 535,800 円)の予定です。

平成 26 年 10 月入学者は、後期分 267,900 円の予定です。

・授業料は、予定額であり、入学時及び在学中に納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金が適用されます。

・授業料は原則、口座引き落としとなっています。手続については、別途案内します。

11 その他の経費

学生教育研究災害傷害保険料等の経費が必要です。

12 その他

奨学金を希望する方は、合格者発表後、教学支援部学生支援課(電話 055-220-8053)へ問い合わせてください。

一般選抜学生募集要項

1 募集人員

専攻等名	募集人員
機械システム工学専攻	若干人
電気電子システム工学専攻	若干人
コンピュータ・メディア工学専攻	若干人
土木環境工学専攻	若干人
応用化学専攻	若干人
生命工学専攻	若干人
持続社会形成専攻	若干人
人間システム工学専攻	若干人
組込み型統合システム開発教育プログラム	若干人
国際流域環境科学特別教育プログラム	若干人
グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム 〔博士課程教育リーディングプログラム(5年一貫)〕	若干人

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方

- (1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第83条に定める大学を卒業した方又は平成26年3月(平成26年10月入学希望者は、平成26年9月)までに卒業見込みの方
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された方又は短期大学若しくは高等専門学校の専攻科を平成26年3月(平成26年10月入学希望者は、平成26年9月)までに修了見込みの方で、平成26年3月(平成26年10月入学希望者は、平成26年9月)までに同法の規定により学士の学位を授与される見込みの方
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した方又は平成26年3月(平成26年10月入学希望者は、平成26年9月)までに修了見込みの方
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限り)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は平成26年3月(平成26年10月入学希望者は、平成26年9月)までに修了見込みの方
- (6) 文部科学大臣が大学院の入学に関し、大学を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方(各省庁の「大学校」等を卒業(修了)した方)
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は平成26年3月(平成26年10月入学希望者は、平成26年9月)までに修了見込みの方
- (8) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し所定の単位を優れた成績をもって修得したものと大学院において認めた方
- (9) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方で、入学の時点で22歳に達している方

【注】上記の(8)又は(9)により入学を志願しようとする方については、事前に出願資格の審査を行いますので、提出書類等について10月16日(水)までに教学支援部入試課に問い合わせてください。

3 出願手続

(1) 出願期間：平成 25 年 11 月 11 日(月)～11 月 15 日(金)(期間厳守)

- ア 本要項添付の「出願用封筒」を使用してください。
- イ 持参の場合は、出願期間中の毎日 9 時から 16 時 30 分間に受け付けます。
- ウ 郵送の場合は、書留速達郵便とし、11 月 13 日(水)の消印まで有効とします。

外国人(留学生)の出願資格の審査

外国人(留学生)で入学を志願する方については、事前に出願資格の審査を行います。

出願資格の審査に必要な出願書類等(入学検定料を除く。)を取りそろえ、10 月 11 日(金)から 10 月 18 日(金)までの間に必着するよう教学支援部入試課に提出してください。ただし、郵送の場合は、書留速達郵便とし、10 月 16 日(水)の消印まで有効とします。

なお、出願時点において、「2 出願資格」(1)の出願資格で志願する方(国費、政府派遣、私費を問いません。)については、出願資格の審査を免除します。

また、研究生(国費、政府派遣、私費)及び昨年度までの出願者で、既に本学において事前審査等を受けた方については、免除する場合がありますので、事前に教学支援部入試課にお問い合わせください。

なお、出願資格の審査結果は、11 月 1 日(金)までに通知します。

(2) 提出先：〒 400-8510 甲府市武田四丁目 4 - 37

山梨大学教学支援部入試課

電話 055-220-8046

4 出願書類等

入学を志願する方は、次の書類等を提出してください。

出願書類等	摘 要
①検定料受付 証明書貼付票 (入学検定料) (30,000円)	振込手続の際は、必ず金融機関(銀行又は郵便局)の領収印を押印した「検定料受付証明書」を受領し、出願時に「検定料受付証明書貼付票」に「検定料受付証明書」(原本)を貼り付けて、提出してください。(【入学検定料払込等についての注意事項】参照)
②入学志願票 受 験 票	入学志願票については、別紙様式1(裏面にも)に必要事項を記入してください。 写真は、出願前3か月以内に撮影した正面上半身無帽のものを指定欄に貼り付けてください。
③成績証明書	出身大学長等が作成したものを提出してください。
④卒業(見込) 証明書	<ul style="list-style-type: none"> 出身大学長等が作成したものを提出してください。 出願資格の(2)により入学を志願する方は、学位授与証明書・学位授与申請受理証明書(大学評価・学位授与機構が発行したもの)、又は学位授与申請予定証明書(在籍学校長が発行したもの)を提出してください。 本学を卒業見込みの方は不要です。
⑤ TOEIC又はTOEFL の成績 (コンピュータ・ メディア工学専攻の 志願者のみ)	<ul style="list-style-type: none"> TOEICを受験された方は、TOEIC公開テストの公式認定証(Official Score Certificate)又はTOEIC-IPテストのスコアレポートの写しを提出してください。ただし、いずれも平成22年11月以降に受験したものに限り。なお、原本を試験当日に持参してください。 TOEIC公開テスト又はTOEIC-IPテストを未受験の方で、TOEFL-iBT又はTOEFL-PBTを受験されたことのある方は、その成績をもって代用することができます。受験者用控えスコア(Examinee Score Report)の写しを提出してください。ただし、いずれも平成22年11月以降に受験したものに限り。なお、原本を試験当日に持参してください。 出願時に提出できない場合は、試験当日に必ず原本を持参してください。
⑥志望理由書	電気電子システム工学専攻、コンピュータ・メディア工学専攻、土木環境工学専攻、応用化学専攻、持続社会形成専攻、人間システム工学専攻、組込み型統合システム開発教育プログラム、国際流域環境科学特別教育プログラム、グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラムへ入学を志願する方は、別紙様式2を提出してください。(他の専攻は不要です。)
⑦研究計画書	電気電子システム工学専攻、コンピュータ・メディア工学専攻、土木環境工学専攻、応用化学専攻、持続社会形成専攻、人間システム工学専攻、組込み型統合システム開発教育プログラム、国際流域環境科学特別教育プログラム、グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラムへ入学を志願する方は、別紙様式3を提出してください。(他の専攻は不要です。)
⑧入学願書 提出者票・ あて名票	本要項添付のものに、必要事項を記入してください。
⑨返信用封筒	本要項添付のものに、あて先を明記し、350円切手を貼り付けてください。 持参する方は不要です。
⑩住 民 票	国籍が日本国以外の方で、住民登録をしている方は、住居地の市区町村長が交付する住民票を提出してください。 住民登録をしていない方は、旅券の写しを提出してください。
⑪そ の 他	改姓により各証明書等の氏名が異なっている場合は、戸籍抄本を提出してください。

【入学検定料払込等についての注意事項】

本要項添付の「指定振込用紙」を使用し、金融機関（銀行又は郵便局）の窓口において振込んでください。
（ATM での振込は不可）

出願書類の提出にあたっては、次の事項に注意してください。

- (1) 出願に先だって、希望する指導教員と事前打合せを十分に行ってください。
（指導教員の連絡先については、教学支援部入試課に照会してください。）
- (2) 出願書類の受付後は、書類の返却及び入学検定料の返還はしません。
- (3) 出願手続等に不明の点があれば、教学支援部入試課に照会してください。
- (4) 出願手続後は、記載事項の変更は認められません。
- (5) 提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消すことがあります。
- (6) 外国人（留学生）の提出書類中、英語以外の外国語で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。

5 選抜方法

各専攻・教育プログラムの選抜方法については、次の事項に注意してください。

- (1) 出願書類の受付後は、志望専攻・教育プログラム及び受験科目の変更は認めません。
- (2) 基礎及び専門科目の筆記試験においては、電卓を使用することが可能です。
- (3) 辞書及び参考書等の持ち込みは一切認めません。
- (4) 49 ページに配点を記載しています。

<機械システム工学専攻>

入学者の選抜にあたっては、筆記試験、口述試験、出身大学等学部の成績証明書等の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

- (1) 筆記試験（数学）

線形代数、微分積分、微分方程式の分野から出題する。

- (2) 筆記試験（外国語）

試験科目は英語とします。

ただし、外国人（留学生）に対する科目は日本語又は英語とします。

出題内容は機械工学に関連したものです。

- (3) 口述試験（10 分）

機械工学等に関連して試問します。

- (4) 出願書類の審査

<電気電子システム工学専攻>

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

- (1) 口述試験（口頭発表時間 10 分、試問時間 10 分）

志望理由及び入学後の研究計画について、10 分間で口頭発表してください。口頭発表の内容、及び関連する基礎学力・専門知識等に関して試問します。

- (注) 口頭発表にはプレゼンテーション用ソフトウェア（MS-Power Point 等）を用いてください。
（ノートパソコンを持参してください。）

- (2) 出願書類の審査

<コンピュータ・メディア工学専攻>

入学者の選抜にあたっては、筆記試験、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。
(出願書類の審査結果により口述試験を免除する場合があります。その場合は事前に連絡します。)

(1) 筆記試験(専門科目)

情報数学、プログラミング、アルゴリズムとデータ構造、計算機アーキテクチャ、データベース、OS、コンピュータネットワーク、ソフトウェア工学のうちから5分野を試験場で選択する。

(2) 口述試験(口頭発表時間 10 分、試問時間 15 分)

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容に関して試問します。志望理由書と研究計画書は、技術的観点を中心にして論理的に展開して記述してください。

(注) 口頭発表にはプレゼンテーション用ソフトウェア (MS-Power Point 等) を用いてください。

(ノートパソコンを持参してください。)

(3) 出願書類の審査

<土木環境工学専攻>

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

(1) 口述試験(口頭発表時間 10 分、試問時間 10 分)

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容及び専門科目等に関連して試問します。

(注) 口頭発表にはOHP原稿又はプレゼンテーション用ソフトウェア (MS-Power Point 等) を用いてください。

(プレゼンテーション用ソフトウェア等を利用する方は、ノートパソコンを持参してください。)

(2) 出願書類の審査

<応用化学専攻>

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

(1) 口述試験(口頭発表時間 5 分、試問時間 10 分)

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容及び専門科目等に関連して試問します。

(注) 口頭発表にはOHP原稿又はプレゼンテーション用ソフトウェア (MS-Power Point 等) を用いてください。

(プレゼンテーション用ソフトウェア等を利用する方は、ノートパソコンを持参してください。)

(2) 出願書類の審査

<生命工学専攻>

入学者の選抜にあたっては、筆記試験、口述試験、出身大学等学部の成績証明書等の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

(1) 筆記試験(専門科目)

微生物学、生化学、有機化学、生物化学工学の4科目のうちから2科目を出願時に選択する。

(2) 筆記試験(外国語)

試験科目は英語とします。

ただし、外国人(留学生)に対する科目は日本語又は英語とします。

出題内容は専門科目に関連したものです。

(3) 口述試験(10分)

専門科目等に関連して試問します。

(4) 出願書類の審査

<持続社会形成専攻>

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

(1) 口述試験(口頭発表時間 10 分、試問時間 10 分)

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容に関して試問します。

(注) 口頭発表には書画カメラ又はプレゼンテーション用ソフトウェア(MS-Power Point 等)を用いてください。

(MS-Power Point 用ファイルは USB メモリか CD に入れて持参してください。その他のプレゼンテーションソフトウェアを用いたい場合は、ノートパソコンを持参してください。)

(2) 出願書類の審査

<人間システム工学専攻>

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

(1) 口述試験(口頭発表時間 10 分、試問時間 10 分)

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容に関して試問します。

(注) 口頭発表には OHP 原稿又はプレゼンテーション用ソフトウェア(MS-Power Point 等)を用いてください。

(プレゼンテーション用ソフトウェア等を利用する方は、ノートパソコンを持参してください。)

(2) 出願書類の審査

<組込み型統合システム開発教育プログラム>

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。(出願書類の審査結果により口述試験を免除する場合があります。その場合は事前に連絡します。)

(1) 口述試験(口頭発表時間 15 分、試問時間 15 分)

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容に関して試問します。

(注) 口頭発表には OHP 原稿又はプレゼンテーション用ソフトウェア(MS-Power Point 等)を用いてください。

(プレゼンテーション用ソフトウェア等を利用する方は、ノートパソコンを持参してください。)

(2) 出願書類の審査

<国際流域環境科学特別教育プログラム>

入学者の選抜にあたっては、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

(1) 口述試験(口頭発表時間 10 分、試問時間 10 分)

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表の内容に関して試問します。

(注) 口頭発表にはOHP原稿又はプレゼンテーション用ソフトウェア (MS-Power Point 等) を用いてください。
(プレゼンテーション用ソフトウェア等を利用する方は、ノートパソコンを持参してください。)

(2) 出願書類の審査

<グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム>

入学者の選抜にあたっては、筆記試験、口述試験、出身大学等学部の成績証明書等の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

(1) 筆記試験(基礎及び専門科目)

(基礎及び専門科目)

出願時に下記の科目群Ⅰ～Ⅲのうちから1つの科目群を申し出てください。

科目群Ⅰ：化学A、化学B

科目群Ⅱ：物理、機械材料学

科目群Ⅲ：物理、電磁気学・電子物性

(注)

1. 化学Aの出題内容は、熱力学、相平衡、化学反応速度、原子と分子の電子構造などです。
2. 化学Bの出題内容は、分光・回折、結晶構造、無機材料の電子構造と性質、電解質溶液、化学電池などです。
3. 物理の出題内容は、力と運動の分野で、簡単な微分方程式の内容を含みます。
4. 機械材料学の出題内容は、結晶の構造と欠陥、状態図と組織、材料の変形と加工などです。
5. 電磁気学・電子物性の出題内容は、静電界・静磁界、電磁誘導、エネルギーバンド、キャリアの運動などです。
6. 関数電卓を持参してください。

(2) 筆記試験(外国語)

試験科目は英語とします。

ただし、外国人(留学生)に対する科目は日本語又は英語とします。

出題内容は専門科目に関連したものです。

(3) 口述試験(口頭発表時間 10 分、試問時間 10 分)

志望理由書と研究計画書に基づく口頭発表及び発表内容に関連して試問します。

(注) 口頭発表にはOHP原稿又はプレゼンテーション用コンピュータソフトウェア (MS-Power Point 等) を用いてください。
(プレゼンテーション用コンピュータソフトウェア等を利用する方は、ノートパソコンを持参してください。)

(4) 出願書類の審査

【配点】

専攻・プログラム名	筆記試験		口述試験	出願書類	合計
	(数学)	(外国語)			
機械システム工学専攻	100	100	適・否	(成績証明書) 適・否	200
生命工学専攻	(専門科目) 200	(外国語) 100	100	(成績証明書) 適・否	400
グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム	(基礎及び専門科目) 200	(外国語) 100	100	(成績証明書) 適・否	400

専攻・プログラム名	口述試験	出願書類	合計
電気電子システム工学専攻	15	適・否	15
土木環境工学専攻	60	40	100
応用化学専攻	100	適・否	100
持続社会形成専攻	90	適・否	90
人間システム工学専攻	70	30	100
組込み型統合システム開発教育プログラム	30	適・否	30
国際流域環境科学特別教育プログラム	80	20	100

専攻名	筆記試験	口述試験	出願書類		合計
			(成績証明書) 適・否	(外国語) 100 (注)	
コンピュータ・メディア工学専攻	(専門科目) 350	適・否	(成績証明書) 適・否	(外国語) 100 (注)	450

(注) 出願時に提出された TOEIC もしくは TOEFL の成績を 100 点満点で換算し、得点とします。

6 試験日時及び場所

(1) 試験日時

機械システム工学専攻

試験日	9時30分～11時	13時30分～15時30分
平成25年11月30日(土)	筆記試験 (数学及び外国語)	口述試験

電気電子システム工学専攻、土木環境工学専攻、応用化学専攻、持続社会形成専攻、人間システム工学専攻、組込み型統合システム開発教育プログラム、国際流域環境科学特別教育プログラム

試験日	9時30分～
平成25年11月30日(土)	口述試験

コンピュータ・メディア工学専攻

試 験 日	9時30分～12時	13時30分～
平成25年11月30日(土)	筆記試験 (専門科目)	口述試験

生命工学専攻

試 験 日	9時30分～12時	13時30分～
平成25年11月30日(土)	筆記試験 (専門科目及び外国語)	口述試験

グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム

試 験 日	9時30分～11時30分	11時40分～12時30分	13時30分～
平成25年11月30日(土)	筆記試験 (基礎及び専門科目)	筆記試験 (外国語)	口述試験

(2) 試験場

(集合場所は下記のとおりですが、詳細については各専攻等から別途連絡いたします。)

①生命工学専攻：山梨大学 専攻会議室等

(試験開始20分前までに甲府東キャンパス T-1号館8階804会議室に集合してください。)

②機械システム工学専攻、電気電子システム工学専攻、コンピュータ・メディア工学専攻、土木環境工学専攻、人間システム工学専攻、組込み型統合システム開発教育プログラム、国際流域環境科学特別教育プログラム：

山梨大学 各専攻会議室等

(試験開始20分前までに甲府東キャンパスA-2号館1階ロビーに集合してください。)

③応用化学専攻：山梨大学甲府西キャンパス 総合研究棟内

(試験開始20分前までに総合研究棟1階ロビーに集合してください。)

④持続社会形成専攻：山梨大学甲府東キャンパス T-1号館2階 T1-22教室

(試験開始20分前までにT1-22教室に集合してください。)

⑤グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム：山梨大学甲府東キャンパス B-2号館1階 B2-11教室

(試験開始20分前までにB2-11教室に集合してください。)

7 合格者の発表

合格者の発表は、平成25年12月13日(金)17時ごろ甲府東キャンパスA-2号館正面入り口に掲示するとともに、合格者には合格通知書を郵送します。(電話等による合否の問い合わせには応じかねます。)

なお、合格者の受験番号をホームページ(<http://www.yamanashi.ac.jp>)にも掲載します。

8 入学時期

平成26年度後期学生募集志願者の入学時期については、志願者が入学時期を選択できます。

出願時に、平成26年4月(前期)又は平成26年10月(後期)入学のいずれかから、自分の希望入学時期を選び、「入学志願票」の入学希望時期欄に○印を必ず付けてください。

また、出願後は、「入学時期の変更」が認められませんので、ご注意ください。

なお、10月(後期)入学の手続等について、不明な点がある場合は、教学支援部入試課までお問い合わせください。

9 入学手続

(1) 入学手続の期日(予定)

入学時期	入学手続日
平成26年4月入学	平成26年3月7日(金)～3月15日(土)
平成26年10月入学	平成26年9月19日(金)

(2) 納入金は、入学料 282,000 円(予定)です。

①銀行の窓口において、入学料を振込む際には、振込み手続を行う方(振込名義人に代わって保護者等が行う場合にあっては、当該保護者等)の本人確認書類(運転免許証、健康保険証、旅券など)の提示が必要となります。

②入学料は、入学時に改定されることがあります。また、既納の入学料はいかなる理由があっても返還しません。

(3) 入学手続関係書類は、別途通知します。

10 授業料

平成26年4月入学者は、前期分267,900円(年額535,800円)の予定です。

平成26年10月入学者は、後期分267,900円の予定です。

- ・授業料は、予定額であり、入学時及び在学中に納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金が適用されます。
- ・授業料は原則、口座引き落としとなっています。手続については、別途案内します。

11 その他の経費

学生教育研究災害傷害保険料等の経費が必要です。

12 長期履修制度

本修士課程(工学領域)では、長期履修制度を実施しています。

この制度は、職業を有していること等の理由により学習時間が制限される方のために、標準修業年限(2年)を超えて一定期間(最長4年)にわたり、計画的に教育課程を履修し課程を修了することができる制度です。履修すべき総単位数は、2年で修了するものと同じですから、年間の時間的負担は相当軽減されることになります。

本制度の手続等については、教学支援部教務課工学部教務グループ(大学院担当)(電話055-220-8730)までお問い合わせください。

なお、本制度の申請期限は次のとおりです。

- (1) 4月(前期)入学希望者 2月末日
- (2) 10月(後期)入学希望者 8月末日

13 その他

- (1) 奨学金を希望する方は、合格者発表後、教学支援部学生支援課(電話055-220-8053)へ問い合わせてください。
- (2) 前年度以前の試験問題は、ホームページ(<http://www.yamanashi.ac.jp>)で公表しています。
- (3) コンピュータ・メディア工学専攻に関しては、筆記試験の出願分野に関する補足情報を当該専攻のホームページ(<http://www.cs.yamanashi.ac.jp/graduate/entrance/index.html>)で公表しています。

社会人特別選抜学生募集要項

各種の研究・教育・行政機関又は企業等に勤務する方を対象に、筆記試験を免除して特別選抜による学生募集を実施します。

1 募集人員

専攻等名	募集人員
機械システム工学専攻	若干人
電気電子システム工学専攻	若干人
コンピュータ・メディア工学専攻	若干人
土木環境工学専攻	若干人
応用化学専攻	若干人
生命工学専攻	若干人
持続社会形成専攻	若干人
人間システム工学専攻	若干人
組込み型統合システム開発教育プログラム	若干人
国際流域環境科学特別教育プログラム	若干人

2 出願資格

各種の研究機関、教育機関又は企業等において2年以上（平成26年3月（平成26年10月入学希望者は、平成26年9月）までの間）の勤務経験を有し、次の各号のいずれかに該当する方

- (1) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に定める大学を卒業した方
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された方
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した方
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方
- (6) 文部科学大臣が大学院の入学に関し、大学を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方（各省庁の「大学校」等を卒業（修了）した方）
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方
- (8) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し所定の単位を優れた成績をもって修得したものと大学院において認めた方
- (9) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方で、入学の時点で22歳に達している方

【注】上記の(8)又は(9)により入学を志願しようとする方については、事前に出願資格の審査を行いますので、提出書類等について10月16日（水）までに教学支援部入試課にお問い合わせください。

3 出願手続

- (1) 出願期間：平成 25 年 11 月 11 日（月）～ 11 月 15 日（金）（期間厳守）
- ア 本要項添付の「出願用封筒」を使用してください。
- イ 持参の場合は、出願期間中の毎日 9 時から 16 時 30 分の間に受け付けます。
- ウ 郵送の場合は、書留速達郵便とし、11 月 13 日（水）の消印まで有効とします。
- (2) 提出先：〒 400-8510 甲府市武田四丁目 4 - 37
山梨大学教学支援部入試課
電話 055-220-8046

4 出願書類等

入学を志願する方は、次の書類等を提出してください。

出願書類等	摘 要
①検定料受付 証明書貼付票 (入学検定料) (30,000 円)	振込手続の際は、必ず金融機関（銀行又は郵便局）の領収印を押印した「検定料受付証明書」を受領し、出願時に「検定料受付証明書貼付票」に「検定料受付証明書」（原本）を貼り付けて、提出してください。（【入学検定料払込等についての注意事項】参照）
②入学志願票 受 験 票	入学志願票については、別紙様式 1（裏面にも）に必要事項を記入してください。 写真は、出願前 3 か月以内に撮影した正面上半身無帽のものを指定欄に貼り付けてください。
③成績証明書	出身大学長等が作成したものを提出してください。
④卒業証明書	・出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・出願資格の(2)により入学を志願する方は、学位授与証明書を提出してください。
⑤研究計画書	別紙様式 2 を提出してください。
⑥志望理由書	持続社会形成専攻、組込み型統合システム開発教育プログラム、国際流域環境科学特別教育プログラムへ入学を志願する方は、別紙様式 3 を提出してください。（他の専攻は不要です。）
⑦研究業績調書	別紙様式 4 に卒業論文、学術論文等を有する方のみ記入をし、原則として別刷及び業績概要を添付してください。
⑧入 学 願 書 提出者票・ あて名票	本要項添付のものに、必要事項を記入してください。
⑨返信用封筒	本要項添付のものに、あて先を明記し、350 円切手を貼り付けてください。 持参する方は不要です。
⑩そ の 他	改姓により各証明書等の氏名が異なっている場合は、戸籍抄本を提出してください。

【入学検定料払込等についての注意事項】

本要項添付の「指定振込用紙」を使用し、金融機関（銀行又は郵便局）の窓口において振込んでください。
(ATM での振込は不可)

出願書類の提出にあたっては、次の事項に注意してください。

- (1) 出願に先だって、希望する指導教員と事前打合せを十分に行ってください。
(指導教員の連絡先については、教学支援部入試課に照会してください。)

- (2) 出願書類の受付後は、書類の返却及び入学検定料の返還はしません。
- (3) 出願手続等に不明の点があれば、教学支援部入試課に照会してください。
- (4) 出願手続後は、記載事項の変更は認められません。
- (5) 提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消すことがあります。

5 選抜方法

入学者の選抜にあたっては、研究業績（学術論文、研究報告、学会等における発表、卒業論文、著書、特許等）、口述試験（研究計画書に基づく内容等についての試問）の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

また、口頭発表にはOHP原稿又はプレゼンテーション用ソフトウェア（MS-Power Point 等）を用いてください。（プレゼンテーション用ソフトウェア等を利用する方は、ノートパソコンを持参してください。）

なお、電気電子システム工学専攻及びコンピュータ・メディア工学専攻の口頭発表においては、プレゼンテーション用ソフトウェア（MS-Power Point 等）を用いてください。

持続社会形成専攻の口頭発表においては、書画カメラ又はプレゼンテーション用ソフトウェア（MS-Power Point 等）を用いてください。（MS-Power Point 用ファイルはUSBメモリかCDに入れて持参してください。その他のプレゼンテーション用ソフトウェアを用いたい場合は、ノートパソコンを持参してください。）

・口述試験時間

専攻等名	口頭発表時間	試問時間
機械システム工学専攻	10分	5分
電気電子システム工学専攻	10分	10分
コンピュータ・メディア工学専攻	10分	15分
土木環境工学専攻	10分	5分
応用化学専攻	10分	10分
生命工学専攻	10分	5分
持続社会形成専攻	10分	10分
人間システム工学専攻	10分	10分
組込み型統合システム開発教育プログラム	15分	15分
国際流域環境科学特別教育プログラム	10分	10分

6 試験日時及び場所

(1) 試験日時

機械システム工学専攻、土木環境工学専攻、応用化学専攻、持続社会形成専攻、人間システム工学専攻、国際流域環境科学特別教育プログラム

試験日	9時30分～
平成25年11月30日（土）	口述試験

電気電子システム工学専攻、コンピュータ・メディア工学専攻、生命工学専攻、組込み型統合システム開発教育プログラム

試験日	13時30分～
平成25年11月30日（土）	口述試験

(2) 試験場

山梨大学 各専攻会議室等

(志願者には、各専攻等の責任者から別途連絡します。)

7 合格者の発表

合格者の発表は、平成25年12月13日(金)17時ごろ甲府東キャンパスA-2号館正面入り口に掲示するとともに、合格者には合格通知書を郵送します。(電話等による合否の問い合わせには応じかねます。)

なお、合格者の受験番号をホームページ(<http://www.yamanashi.ac.jp>)にも掲載します。

8 入学時期

平成26年度後期学生募集志願者の入学時期については、志願者が入学時期を選択できます。

出願時に、平成26年4月(前期)又は平成26年10月(後期)入学のいずれかから、自分の希望入学時期を選び、「入学志願票」の入学希望時期欄に○印を必ず付けてください。

また、出願後は、「入学時期の変更」が認められませんので、ご注意ください。

なお、10月(後期)入学の手続き等について、不明な点がある場合は、教学支援部入試課までお問い合わせください。

9 入学手続

(1) 入学手続の期日(予定)

入学時期	入学手続日
平成26年4月入学	平成26年3月7日(金)～3月15日(土)
平成26年10月入学	平成26年9月19日(金)

(2) 納入金は、入学金 282,000 円(予定)です。

①銀行の窓口において、入学金を振込む際には、振込み手続を行う方(振込名義人に代わって保護者等が行う場合にあっては、当該保護者等)の本人確認書類(運転免許証、健康保険証、旅券など)の提示が必要となります。

②入学金は、入学時に改定されることがあります。また、既納の入学金はいかなる理由があっても返還しません。

(3) 入学手続関係書類は、別途通知します。

10 授業料

平成26年4月入学者は、前期分267,900円(年額535,800円)の予定です。

平成26年10月入学者は、後期分267,900円の予定です。

・授業料は、予定額であり、入学時及び在学中に納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金が適用されます。

・授業料は原則、口座引き落としとなっています。手続については、別途案内します。

11 その他の経費

学生教育研究災害傷害保険料等の経費が必要です。

12 長期履修制度

本修士課程（工学領域）では、長期履修制度を実施しています。

この制度は、職業を有していること等の理由により学習時間が制限される方のために、標準修業年限（2年）を超えて一定期間（最長4年）にわたり、計画的に教育課程を履修し課程を修了することができる制度です。履修すべき総単位数は、2年で修了するものと同じですから、年間の時間的負担は相当軽減されることになります。

本制度の手続等については、教学支援部教務課工学部教務グループ（大学院担当）（電話 055-220-8730）までお問い合わせください。

なお、本制度の申請期限は次のとおりです。

- (1) 4月（前期）入学希望者 2月末日
- (2) 10月（後期）入学希望者 8月末日

13 その他

- (1) 外国人留学生は、一般選抜試験を受験してください。
- (2) 奨学金を希望する方は、合格者発表後、教学支援部学生支援課（電話 055-220-8053）へ問い合わせてください。

社会人特別選抜1年コース学生募集要項

各種の研究・教育・行政機関又は企業等に勤務する方を対象に、筆記試験を免除して特別選抜による学生募集を実施します。

1 募集人員

専攻名	募集人員
持続社会形成専攻	2人

(注) 持続社会形成専攻(1年コース)は、1年間(短期在学)で修士(学術)の学位を取得するコースです。

2 出願資格

各種の研究機関、教育機関、行政機関又は企業等において2年以上(平成26年3月(平成26年10月入学希望者は、平成26年9月)までの間)の勤務経験を有し、現在も勤務する方で、入学後もその身分を有し、次の各号のいずれかに該当する方

- (1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第83条に定める大学を卒業した方
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された方
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した方
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方
- (6) 文部科学大臣が大学院の入学に関し、大学を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方(各省庁の「大学校」等を卒業(修了)した方)
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方
- (8) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し所定の単位を優れた成績をもって修得したものと大学院において認めた方
- (9) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方で、入学の時点で22歳に達している方

【注】上記の(8)又は(9)により入学を志願しようとする方については、事前に出願資格の審査を行いますので、提出書類等について10月16日(水)までに教学支援部入試課にお問い合わせください。

3 出願手続

- (1) 出願期間：平成25年11月11日(月)～11月15日(金)(期間厳守)
 - ア 本要項添付の「出願用封筒」を使用してください。
 - イ 持参の場合は、出願期間中の毎日9時から16時30分の間に受け付けます。
 - ウ 郵送の場合は、書留速達郵便とし、11月13日(水)の消印まで有効とします。

- (2) 提出先：〒400-8510 甲府市武田四丁目4-37
山梨大学教学支援部入試課
電話 055-220-8046

4 出願書類等

入学を志願する方は、次の書類等を提出してください。

出願書類等	摘 要
①検定料受付 証明書貼付票 (入学検定料 30,000円)	振込手続の際は、必ず金融機関(銀行又は郵便局)の領収印を押印した「検定料受付証明書」を受領し、出願時に「検定料受付証明書貼付票」に「検定料受付証明書」(原本)を貼り付けて、提出してください。(【入学検定料払込等についての注意事項】参照)
②入学志願票 受 験 票	入学志願票については、別紙様式1(裏面にも)に必要事項を記入してください。 写真は、出願前3か月以内に撮影した正面上半身無帽のものを指定欄に貼り付けてください。
③成績証明書	出身大学長等が作成したものを提出してください。
④卒業証明書	・出身大学長等が作成したものを提出してください。 ・出願資格の(2)により入学を志願する方は、学位授与証明書を提出してください。
⑤研究計画書	別紙様式2を提出してください。 (修士論文の計画及び準備状況を記入してください。)
⑥志望理由書	別紙様式3を提出してください。
⑦研究業績調書	別紙様式4に卒業論文、学術論文等を有する方のみ記入をし、原則として別刷及び業績概要を添付してください。
⑧入 学 願 書 提出者票・ あて名票	本要項添付のものに、必要事項を記入してください。
⑨返信用封筒	本要項添付のものに、あて先を明記し、350円切手を貼り付けてください。 持参する方は不要です。
⑩そ の 他	改姓により各証明書等の氏名が異なっている場合は、戸籍抄本を提出してください。

【入学検定料払込等についての注意事項】

本要項添付の「指定振込用紙」を使用し、金融機関(銀行又は郵便局)の窓口において振込んでください。
(ATMでの振込は不可)

出願書類の提出にあたっては、次の事項に注意してください。

- (1) 出願に先だって、希望する指導教員と事前打合せを十分に行ってください。
(指導教員の連絡先については、教学支援部入試課に照会してください。)
- (2) 出願書類の受付後は、書類の返却及び入学検定料の返還はしません。
- (3) 出願手続等に不明の点があれば、教学支援部入試課に照会してください。
- (4) 出願手続後は、記載事項の変更は認められません。
- (5) 提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学を取り消すことがあります。

5 選抜方法

入学者の選抜にあたっては、研究または実務の業績（学術論文、研究報告、学会等における発表、卒業論文、著書、特許等、または企業内実績、教育実績等）および口述試験の結果を総合して判定し、合格者を決定します。

なお、口頭発表には書画カメラ又はプレゼンテーション用ソフトウェア（MS-Power Point 等）を用いてください。（MS-Power Point 用ファイルはUSBメモリかCDに入れて持参してください。その他のプレゼンテーションソフトウェアを用いたい場合は、ノートパソコンを持参してください。）

・口述試験時間

専攻名	口頭発表時間	試問時間
持続社会形成専攻	10分	10分

6 試験日時及び場所

(1) 試験日時

試験日	9時30分～
平成25年11月30日(土)	口述試験

(2) 試験場

山梨大学甲府東キャンパス T-1号館2階 T1-22教室

(試験開始20分前までにT1-22教室に集合してください。)

7 合格者の発表

合格者の発表は、平成25年12月13日(金)17時ごろ甲府東キャンパスA-2号館正面入り口に掲示するとともに、合格者には合格通知書を郵送します。(電話等による可否の問い合わせには応じかねます。)

なお、合格者の受験番号をホームページ (<http://www.yamanashi.ac.jp>) にも掲載します。

8 入学時期

平成26年度後期学生募集志願者の入学時期については、志願者が入学時期を選択できます。

出願時に、平成26年4月(前期)又は平成26年10月(後期)入学のいずれかから、自分の希望入学時期を選び、「入学志願票」の入学希望時期欄に○印を必ず付けてください。

また、出願後は、「入学時期の変更」が認められませんので、ご注意ください。

なお、10月(後期)入学の手続等について、不明な点がある場合は、教学支援部入試課までお問い合わせください。

9 入学手続

(1) 入学手続の期日(予定)

入学時期	入学手続日
平成26年4月入学	平成26年3月7日(金)～3月15日(土)
平成26年10月入学	平成26年9月19日(金)

(2) 納入金は、入学金 282,000 円(予定)です。

①銀行の窓口において、入学金を振込む際には、振込み手続を行う方(振込名義人に代わって保護者等が行う場合にあつては、当該保護者等)の本人確認書類(運転免許証、健康保険証、旅券など)の提示が必要となります。

- ②入学料は、入学時に改定されることがあります。また、既納の入学料はいかなる理由があっても返還しません。
- (3) 入学手続関係書類は、別途通知します。

10 授 業 料

平成 26 年 4 月入学者は、前期分 267,900 円（年額 535,800 円）の予定です。

平成 26 年 10 月入学者は、後期分 267,900 円の予定です。

- ・授業料は、予定額であり、入学時及び在学中に納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金が適用されます。
- ・授業料は原則、口座引き落としとなっています。手続については、別途案内します。

11 その他の経費

学生教育研究災害傷害保険料等の経費が必要です。

12 そ の 他

- (1) 外国人留学生は、一般選抜試験を受験してください。
- (2) 奨学金を希望する方は、合格者発表後、教学支援部学生支援課（電話 055-220-8053）へ問い合わせてください。